

○地域ならではの ～スノーケリング地創系1年～



8月4日(火)地域創造系1年生徒15名が地域学入門の授業で、スノーケリング実習を行いました。本年度も但馬自然史研究所の本庄氏のご指導のもと、スノーケリングとシーカヤックの実習を行いました。

スノーケリングでは、但馬の海の水中生物を確認しました。

地創系1年生の生徒は、町長講演会、地域調査(小代の若者インタビュー)、水生昆虫講義、調査実習(サタチャレ協力)、そして今日の実習と期末考査後から連日授業が行われています。臨時休校による夏休みの変更で、大変ハードな日程になりましたが、猛暑の中でも思いっきりアクティビティーを楽しんでいました。引率の先生方もありがとうございました。

○かけがえのない仲間とともに… ～高体連代替大会終了～



運動部の最後の大会となる但馬総体、県総体は新型コロナウイルス感染症の影響で、中止となりましたが、その代替大会が夏季休業中に行われました。

女子バスケットボール部は、8月1日(土)に日高文化体育館で生野高校と対戦、本年度から部活動指導員としてお世話になっている和田さんにもご指導いただきました。本来であれば5月に県総体でしたが、約3か月間、この大会のために練習を続けてきました。少ない人数の中で、ケガとも戦いながらの大会となりました。試合を終えた生徒たちには、苦楽を共にしてきた仲間との最後の試合を笑顔で終えることができましたようです。本当にお疲れさまでした。別の会議があり試合は見ることはできませんでしたが、試合後の明るい表情がとても印象的でした。

また、8月11、12日に豊岡市民体育館で実施された男女のバレーボールでは、男子が優勝(神戸新聞にも掲載していただきました)、女子は3位という成績を残してくれました。新チームもスタートしながらの大会でした。これで一つの区切りがようやくできました。これから3年生は、各自の進路に向かって進みます。